

6361-121  
平成17年10月3日

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成17年度病害虫発生予察注意報第8号について  
平成17年度病害虫発生予察注意報第8号を発表したので送付します。

---

## 平成17年度病害虫発生予察注意報第8号

平成17年10月3日  
宮崎県

- |      |         |
|------|---------|
| 病害虫名 | カンザワハダニ |
| 作物名  | 茶       |
- 1 発生地域 県下全域
  - 2 発生時期 -
  - 3 発生量 多
- #### 4 注意報の根拠
- 1) 9月中旬の巡回調査における発生面積率は58.8%(平年値34.8%)、寄生葉率は8.2%(平年値2.4%)でどちらも平年に比べ多い発生であった。
  - 2) 7月以降、面積、程度ともに増加傾向にある(図1)。
  - 3) 3ヶ月予報(鹿児島地方気象台 9月22日発表)によると、10、11月の気温は平年並みか高くなる見込みである。
- #### 5 防除上の注意
- 1) 秋期の防除は秋整枝直後および11月中旬～下旬に重点を置いて実施する。この時期の防除は、翌春の防除効果を高めるために極めて重要である。
  - 2) 本虫は葉裏のややくぼんだ部分に好んで生息し、また気温の低下とともに下部に移行するので、株の内部や裾の葉裏まで薬剤がかかるように、適正な散布量で、丁寧に散布する。
  - 3) 抵抗性回避のため、同一系統の薬剤の使用は年1回が望ましい。
  - 4) 防除薬剤等その他の詳細については、病害虫防除・肥料検査センター、各農業改良普及センター等関係機関に照会すること。また、農薬使用基準を遵守し、危被害防止に努める。

---

《連絡先》 病害虫防除・肥料検査センター 松浦 明 TEL：0985-73-6670 Fax：0985-73-7499 E-mail：byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp
---

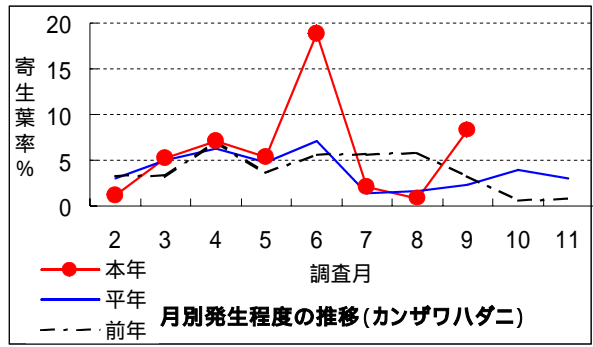
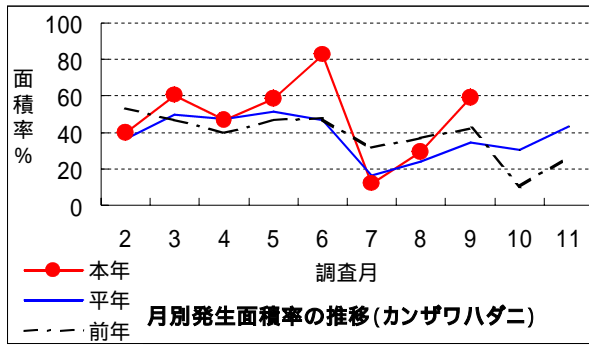


図1 カンザワハダニの発生状況の推移